

豊岡まちづくり推進協議会 会議録 令和7年度 第1回

会議概要	
日時	令和7年6月17日(火曜日) 午後6時00分～午後6時40分
場所	東部まちづくりセンター コミュニティスペース
出席者	委員15名（会長、副会長以下50音順） 高嶋会長、石川副会長、浅野委員、宇野委員、大田委員、北川委員、小林委員、今野委員、清野委員、瀧本委員、千葉委員、仲川委員、長谷委員、宝住委員、森委員 オブザーバー 菊池 地域まると支援員 事務局 地域活動推進課 佐々木次長 東部まちづくりセンター 原所長、高尾 その他 愛宕公民館 菊地館長 社会教育課 小島主幹、伊藤主査
会議の公開・非公開	公開
傍聴者の数	0名
会議資料	次第
	資料1 豊岡まちづくり推進協議会委員名簿（令和7年5月20日現在）
	資料2 豊岡まちづくり推進プログラム
	資料3 令和7年度豊岡地域で実施される課題解決の取組（予定）
	資料4 愛あい（子どもの居場所）づくり事業 資料一式
	資料5 豊岡まちづくりウォーキング事業 資料一式
	資料6 令和7年度豊岡まちづくり推進協議会開催イメージ

議事の内容

1 開会

- ・開会し、事務局の司会で、配付資料の確認があった。
- ・事務局より、会議中の録音、写真撮影について了承いただきたい旨、説明があった。
- ・前年度をもって退任した委員（北島委員・佐竹委員）及び後任の新任委員（浅野委員・仲川委員）の紹介があった。
- ・異動のあった公民館職員と事務局職員の紹介（3名）があった。

- ・社会教育課より「地域学校協働活動」についての説明があった。

《内容》

- ・今年度も光陽中学校区がモデル地域となっている。
- ・光陽中学校区のコーディネーターが変更になり、新たに2名加わった。
- ・子どもたちのために何ができるか、学校と地域で考え、それをつないでいくのがコーディネーターの活動。
- ・愛宕中学校区でもコーディネーターを探しているので、やっていただける方を紹介いただきたい。

2 協議事項

事務局より前回（令和6年度第3回）協議会の内容について説明があった。

《内容》

- ・令和6年度第3回豊岡まちづくり推進協議会では、『新たな担い手参入の可能性』と『我が町の魅力・財産・次世代に伝えたい歴史等』をテーマに、グループワークを実施した。
- ・『新たな担い手参入の可能性』では、「担い手」と「方法」について2種類の意見があった。
- ・「担い手」については、地域を知る企業の方の参加、市議会議員の参加、旭川大学（若い学生）との交流や参加、成長後のボランティア参加へのきっかけづくりのための中学生へのボランティア教育などの意見があった。
- ・「方法」については、現状の年間を通しての委員活動が難しい状況にあることから、新しい方法の導入について意見があった。例えば、世代に合わせた時間帯の設定、1回だけでも来てもらって意見を聞いてみる、担い手の負担を軽減できるよう運営方法を工夫するとの意見があった。
- ・『我が町の魅力・財産・次世代に伝えたい歴史等』では、地域の周年・記念事業の資料などを集めて歴史を振り返ることで、今後のまちづくりに活用できるのではないかという意見があった。

（1）豊岡地域のまちづくりの検討と推進について

ア 豊岡まちづくり推進プログラムの内容について

イ 令和7年度豊岡地域で実施される課題解決の取組について

次第2－（1）ア及びイの内容について、同時進行により協議を進めることとなった。

資料2（豊岡まちづくり推進プログラム）、資料3（令和7年度豊岡地域で実施される課題解決の取組）に基づき、令和6年度中に整理された豊岡まちづくり推進プログラムの内容について、事務局から説明があった。同時に、資料4（愛あい（子どもの居場所）づくり事業資料一式）、資料5（豊岡まちづくりウォーキング事業資料一式）により、プログラムに基づき豊岡地域で実施される事業の計画・進捗について、実行委員から報告があった。

主な報告内容は次のとおり。

【委員】＜愛あい（子どもの居場所）づくり事業＞

- ・毎月第2・第4水曜日に、愛宕公民館において活動しており、今年で8年目。
- ・事業内容は、体を動かす軽スポーツ、季節のイベントにちなんだ工作等のメニュー等、実行委員がアイディアを出し合って決めている。
- ・参加者も増えている。令和6年度は延べ人数で365名、うち子どもが328名、大人（保護者）が37名。
- ・ボランティアの方が減ってしまい、ボランティアの方を募集中。第2・4水曜日の15時から17時の2時間なので、御協力をお願いしたい。

【委員】＜豊岡まちづくりウォーキング事業＞

- ・令和6年度から年2回開催で実施している。
- ・令和5年度までは年1回だったが、実行委員からの声で、昨年から年2回で実施した。
- ・多くの方の参加をいただいて、事故もなく終えることができています。
- ・今年は、1回目は豊岡地区センターをスタート・ゴールとして実施する予定。
- ・2回目は、実行委員として御協力いただいている老人保健福祉施設のフェニックスを使用して開催の新しいコースを作成する。
- ・6/28（土）に実施するので、ご参加いただきたい。

【委員】＜豊岡消防団活性化事業＞

- ・豊岡・東光地域を担当する消防団が連帯し、地域住民や事業所等に対し、地域防災・自主防災に関する啓発を行うことにより、防火意識の向上に寄与することを目的としており、今年で5年目。
- ・今年度は、8月9～11日にアモールで開催される豊岡ふれあい祭りに、東光地区の消防団と共に参加する。
- ・参加するのは3日のうち1日で、消防車を持って行き試乗体験、防火服を着て写真撮影、オリジナルグッズを配って啓発を行う。

- ・豊岡地区センター施設消防防災訓練協力を10月に行う。これは、令和5年のまち協委員からの提案により始まったもので、今年も継続して行う。
- ・地域防災啓発等を目的としたオリジナルグッズを作成し配布、地域住民や地域事業所への啓発のためのパネル展を継続して実施する。

その他の委員からは特に発言はなかった。

(2) 年間スケジュールについて

資料6を参考に、事務局より豊岡まちづくり推進協議会及び豊岡地域で実施される課題解決の取組について説明があったが、特に質疑等は無かった。

3 その他

【事務局】

- ・実行委員会事業について、令和6年度に実施した事業を継続して行うため、まち協委員に、継続して協力いただきたい。
- ・事業の広報活動として、町内会や各所属組織での周知や回覧を、可能な範囲で御協力お願いしたい。
- ・次回第2回協議会の開催は11月頃の予定。
- ・各実行委員会の会議や事業が順次行われる。実行委員として御協力いただいている委員に、個別に連絡する。

4 閉会